

酒盛りの紙裂くわれら抱卵期

野本 京

毎月の句会の後は有志で懇親会。酔いがまわった頃、誰からともなく「やろうか」と声がかかる。紙を短冊に裂いて席題句会。大阪の後藤綾子さんに習った「ホツチキス句会」も懐かしい。鷹新人会の影響で、湘子の「一日十句」全作品の互選鑑賞会も継続。

昭和六十一年作